

# 高校歴史総合プリント（過去問類似）

## 近代化と私たち No.2

名前

得点

/9

**問1** フランス革命初期、深刻な財政難を解決するために教会財産の没収・国有化を断行し、それを担保とするアッシニア紙幣の発行などを決定した、憲法制定を目指して結成された議会は何か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 総裁政府                      2. 立法議会                      3. 国民公会                      4. 国民議会

**問2** 明治政府は、将来の国会開設や憲法制定に備えて行政機構の近代化を進めた。その一環として、1885年にそれまでの最高官庁であった太政官制を廃止し、行政権の首長である総理大臣と各省の国务大臣から構成される新たな行政制度を創設した。初代総理大臣には伊藤博文が就任した、この行政制度を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 版籍奉還                      2. 太政官制                      3. 廃藩置県                      4. 内閣制度

**問3** 明治初期、西洋の技術や制度、生活様式が急速に導入され、人々の生活が近代化した社会現象を何というか。この時期には、従来の駕籠に代わって新たな交通手段が普及し、夜間の街頭照明にも新たな技術が導入されるなど、人々の日常生活に大きな変化が生じた。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 欧化主義                      2. 神仏分離                      3. 文明開化                      4. 廃仏毀釈

**問4** 1757年、イギリス東インド会社がフランスと地元のベンガル太守の連合軍を破り、インドにおける実質的な支配権を確立する契機となった戦いは何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. ワンディワッシュの戦い      2. アルコットの戦い      3. プラッシーの戦い      4. ブクサールの戦い

**問5** 19世紀後半のドイツ統一の過程において、プロイセンとオーストリアが共同で出兵して北欧の王国を破り、2つの公国の支配権を奪った。のちに共同管理をめぐるプロイセンとオーストリアの対立を招き、普奥戦争の直接の契機となった戦争として正しいものを、次のうちから一つ選べ。（2018年 全国公立入試 類似）

1. プロイセン・オーストリア戦争      2. サルデーニャ・オーストリア戦争      3. シュレスヴィヒ・ホルシュタイン戦争      4. プロイセン・フランス戦争

**問6** 明治期の社会福祉政策に関して述べた次の文章中の空欄 [ ア ] に入る法令の名称として最も適当なものを、後の選択肢から一つ選べ。明治政府は1874年、日本最初の公的救済制度として [ ア ] を制定した。この法令は、貧困者の救済を国家の義務とはせず、基本的には人民相互の助け合い（情誼）によるべきものとし、極めて限定的な場合にのみ例外的に国が米などを給与するにとどまるものであった。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 癩予防法                      2. 恤救規則                      3. 感化法                      4. 備荒儲蓄法

**問7** 1887年、外相による条約改正交渉の失敗を契機として、それまで分裂していた民権派が結集して起こした政治運動は何か。この運動では、地租軽減による負担軽減、言論・集会の自由、外交失策の回復（対等条約の締結）の3つが政府に対して要求された。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 地租改正反対運動                      2. 国会開設請願運動                      3. 条約改正反対運動                      4. 三大事件建白運動

**問8** 1905年に勃発した第1次ロシア革命の際、事態の收拾を図るために皇帝ニコライ2世が発布し、市民的自由の付与や国会（ドゥーマ）の開設などを約束した宣言は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 土地布告                      2. 農奴解放                      3. 平和布告                      4. 十月宣言

**問9** 19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍した清末の思想家・政治家は、1901年に発表した「中国史叙論」において、従来の歴史記述が特定の王朝名にとらわれ、一貫した国名を用いていないことを批判した。彼は、王朝の交代を超えた一貫した国民の歴史を描き出すために、漢代以前から用いられてきた「中国」という呼称を歴史叙述の主体として用いることを提唱した。この思想家は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 康有為                      2. 宋教仁                      3. 譚嗣同                      4. 梁啓超

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 国民議会	フランス革命初期に第三身分の代表を中心に結成された国民議会（憲法制定国民議会）は、財政危機を打開するために教会財産の没収・国有化を決定した。また、この時期に国外へ逃亡した亡命領主の財産や文書資料も政府によって押収され、公文書保管所に整理・保管されたため、後世の歴史研究に大きく貢献することとなった。
問2	答え 4 内閣制度	1885年、国会開設や憲法制定に備えて行政権を強化・近代化するため、従来の太政官制を廃止して内閣制度が創設された。初代内閣総理大臣には伊藤博文が就任し、内閣総理大臣と各省の国务大臣による内閣が組織された。これにより、従来の太政官制との併存ではなく、完全に移行する形で近代的な行政機構が整えられた。
問3	答え 3 文明開化	明治初期に西洋の技術や文化が導入され、人々の生活様式が急速に近代化した現象を文明開化と呼ぶ。この時期、交通手段では従来の駕籠に代わって人力車が普及し、街頭照明では行灯に代わってガス灯が登場するなど、日常生活の近代化が進んだ。見立番付「新古興廃くらべ」などでも、これらの新旧の対比が描かれている。
問4	答え 3 プラッシーの戦い	イギリスは1757年のプラッシーの戦いでフランス・ベンガル連合軍に勝利し、インド支配を本格化させた。これにより、イギリスはインドを拠点としてさらに東南アジアへの進出を進めることとなった。
問5	答え 3 シュレスヴィヒ・ホルシュタイン戦争	ビスマルク外交のもと、プロイセンはオーストリアと共同でデンマークに宣戦し、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン戦争を引き起こした。この戦争に勝利した両国は、獲得した両公国の管理をめぐって対立を深め、これが1866年の普奥戦争へと発展した。
問6	答え 2 恤救規則	1874年に制定された恤救規則は、貧困の救済を国家の公的扶助義務とはせず、人民相互の助け合い（情誼）を原則とし、極めて限定的な困窮者（無告の窮民）に対してのみ例外的に国が救済を行うという方針をとっていた。この規則は、1929年に救護法が制定されるまで、日本の公的扶助の基本原則として機能し続けた。
問7	答え 4 三大事件建白運動	井上馨外相の条約改正交渉が失敗に終わったことを機に、1887年に民権派が展開した運動である。地租軽減、言論・集会の自由、外交失策の回復（対等条約の締結）の3つを要求した。なお、官有地に編入された旧入会地の返還要求などはこの運動の要求には含まれていない。
問8	答え 4 十月宣言	1905年の血の日曜日事件を契機に始まった第1次ロシア革命に対し、皇帝ニコライ2世は自由主義運動や労働者のストライキを鎮静化させるため、自由主義的官僚ウイッテの起草による宣言を発布した。これにより、国会（ドゥーマ）の開設や憲法制定、市民的自由が約束された。1917年の十月革命（十一月革命）は、ロマノフ朝崩壊後の臨時政府を倒してボリシェヴィキが権力を握った社会主義革命であり、混同に注意が必要である。
問9	答え 4 梁啓超	康有為らとともに変法自強運動を推進した人物であり、戊戌の政変で日本に亡命した。亡命中の1901年に「中国史叙論」を発表し、従来の王朝ごとの歴史記述（二十四史など）を「一姓の家譜（一族の系図）」にすぎないと批判し、王朝の交代を超えた一貫した国民の歴史（ナショナル・ヒストリー）としての「中国史」の叙述を提唱した。